

# 社会資本総合整備計画

平成30年3月28日

計画の名称	1. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の輸送インフラとなる道路ネットワーク整備										重点配分対象の該当																	
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)					交付対象	東京都																					
計画の目標	・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催時に主要施設間の円滑な移動に重要な役割を担う道路ネットワークの整備を行う。																											
計画の成果目標(定量的指標)																												
・選手村～オリンピックスタジアム間の自動車によるアクセス時間を25分(H26)から10分(H32)に短縮する。 ・新宿副都心～羽田空港間の自動車によるアクセス時間を40分(H26)から20分(H28)へ短縮する。																												
定量的指標の定義及び算定式																												
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H26当初)</th> <th>中間目標値 (H28末)</th> <th>最終目標値 (H30末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>選手村～オリンピックスタジアム間の自動車によるアクセス時間</td> <td>25分</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">オリンピック・パラリンピック競技大会開催時(H32)の目標値10分</td> </tr> <tr> <td>新宿副都心～羽田空港間の自動車によるアクセス時間</td> <td>40分</td> <td>20分</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	選手村～オリンピックスタジアム間の自動車によるアクセス時間	25分			オリンピック・パラリンピック競技大会開催時(H32)の目標値10分	新宿副都心～羽田空港間の自動車によるアクセス時間	40分	20分	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																								
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)																									
選手村～オリンピックスタジアム間の自動車によるアクセス時間	25分			オリンピック・パラリンピック競技大会開催時(H32)の目標値10分																								
新宿副都心～羽田空港間の自動車によるアクセス時間	40分	20分																										
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	32,208 百万円	A	32,208 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%																
<b>交付対象事業</b>																												
A 地方道路整備事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	備考									
											H26	H27	H28	H29	H30													
1-A1	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第2号線(晴海～築地)	道路新設 1.8km	中央区・港区						9,961	-											
1-A2	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第3号線(薬王寺)	道路拡幅 0.4km	新宿区						611	-											
1-A3	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第3号線(曙橋)	道路拡幅 0.4km	新宿区						345	-											
1-A4	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第3号線(弁天町)	道路拡幅 0.6km	新宿区						357	-											
1-A5	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第4号線	道路新設 0.8km	新宿区・豊島区・文京区						684	-											
1-A6	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第5の1号線	道路新設 1.4km	豊島区						7,320	-											
1-A7	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第5の1号線(北参道)	道路拡幅 0.9km	渋谷区						1,140	-											
1-A8	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第5の1号線(戸山)	道路拡幅 0.7km	新宿区						0	-											
1-A9	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第5の1号線(神宮前)	道路拡幅 0.6km	渋谷区						292	-											
1-A10	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第5の1号線(新宿御苑)	道路拡幅、道路新設 0.8km	渋谷区・新宿区						1,344	-											
1-A11	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第6号線	道路拡幅 0.8km	目黒区						380	-											
1-A12	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第6号線(下目黒)	道路拡幅 0.6km	品川区・目黒区						724	-											
1-A13	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第6号線(大崎)	道路拡幅 0.4km	品川区						415	-											
1-A14	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第6号線(西五反田)	道路拡幅 0.4km	品川区						392	-											
1-A15	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	放射第5号線	道路新設 1.3km	杉並区						1,368	-											
1-A16	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	放射第17号線	道路拡幅 0.7km	大田区						570	-											
1-A17	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	放射第17号線(大森東)	道路拡幅 0.8km	大田区						1,150	-											
1-A18	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	放射第19号線	道路拡幅 1.2km	大田区						1,177	-											
1-A19	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	中央環状品川線	道路新設 9.4km	品川区・目黒区						3,956	-											
1-A20	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	高速関連街路	道路拡幅 8.8km	渋谷区・新宿区・中野区・豊島区						22	-											
1-A22	街路	一般	東京都	直接	-	S街路	改築	環状第2号線(汐留)	道路新設 1.5km	中央区・港区						0	-											
											合計					32,208												
B 関連社会資本整備事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
										H26	H27	H28	H29	H30														
											合計					0												
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考															

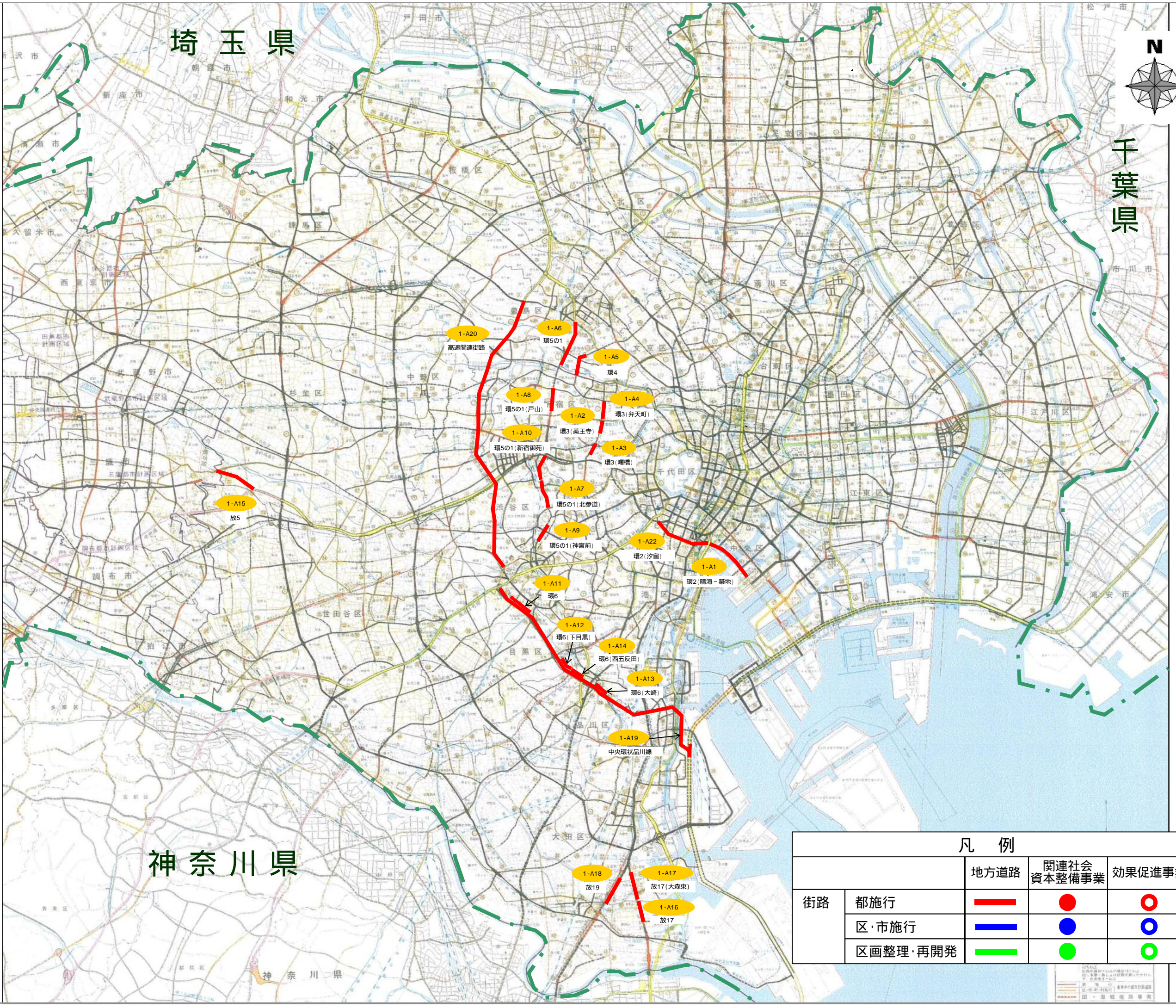
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
										合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30			
										合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

交付金の執行状況

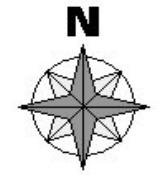
(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	6,357.862	2,702.525	5,175.905		
計画別流用 増減額 (b)	0.000	0.000	278.850		
交付額 (c=a+b)	6,357.862	2,702.525	5,454.755		
前年度からの繰越額 (d)	6,394.128	1,911.074	247.485		
支払済額 (e)	10,840.916	4,366.114	2,134.326		
翌年度繰越額 (f)	1,911.074	247.485	3,567.914		
うち未契約繰越額 (g)	253.220	48.950	2,628.560		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000		
未契約繰越 + 不用率 (h = (g+h)/(c+d))	2.0%	1.1%	46.1%		
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている場合その理由			埋設物の対策		

各年度の決算額を確定ができ次第記載。



		凡例		
		地方道路	関連社会資本整備事業	効果促進事業
街路	都施行			
	区・市施行			
	区画整理・再開発			



埼玉県

千葉県

神奈川県

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の輸送インフラとなる  
道路ネットワーク整備

事業主体名 : 東京都

チェック欄

. 目標の妥当性	
上位計画等との整合性	
1) 上位計画等と整合が図られている。 (計画名 2020年の東京、「2020年の東京」へのアクションプログラム2013、東京都長期ビジョン)	
地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	
. 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合が図られている。	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
. 計画の実現可能性	
計画の具体性、円滑な事業執行の環境	
1) 全体事業費、要素事業の額が適切である。	
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	